恵みと真理のニュース



2019 年 05 月の二次 恵みと真理教会 韓国 京畿道 安養市 萬安区 安養路 193 / ☎82-31-443-3731 / www.gntc.net

「証]



夫を変化させてくださり、私達の 夫婦が聖殿に座って神様に礼拝す る喜びを享受するようにしてくだ さった神様の恵みに感謝を捧げま す。

私はキリスト教の家庭で生まれ子供の時から教会を通いながら神様に礼拝を捧げる生活をしました。しかし、思春期になってからは教会に行きたくなくて職場生活をしながら礼拝を疎かにして不信者と違いがない人生を生きました。結婚をして子供達を生んで育てながら神様は考えない日々を送りました。引越しをする時は占い師が決めてくれる日にあわせるなど迷信に取り付かれる生活をしました。

そうするある日、とても寒い冬に引越しをするようになりました。一番良い引越しの日になるまで何日を待たせてその間、引越しをする家を修理しようとしました。ところが住んでいる家の暖房が良くできないうちなので寒い天気なので数日を待たせなることができなかったです。 その時、ふっと母親が久しぶりに昔の証のように話しが思い出しました。

母は長男と次男が生まれてすぐ、死んで一時期 失意に陥りました。生きる希望も失って精神的な彷徨れる時、ちょうど福音を聞いてイエス様を受け入て工人様を信じる信仰生活をしてからはじれる中では母は誰よりも熱心にはの前までは母は誰よした。私は母のではかって偶像崇拝をする生活をしていた幼い頃を思い出して楽しく教会に通っていた幼い頃を思いがで聖書勉強した。 "今ずで生きるのか、生きるのがなぜ生きるのか、何で生きるのか。生き信じ使える生活をするため強く決心しました。

その後、決心したとおり旦那と共に子供達をつれて 教会に行き来して熱心に信仰生活をしました。夫婦が 共に教会からいただいた職分を担えました。信仰生活 をしてまもなく旦那は小学校に通っている息子を連れ て高速バスターミナルに行って人々に伝道紙を配るほど熱情が充満になりました。

旦那は小さい事業場を経営しながら神学校に入学して 神学を勉強しました。事業が繁盛してからは金を借り て事業場を拡張しました。仕事が多くなった旦那は神 学校を辞めて事業に夢中しました。ところが、数年が 過ぎなく事業場が破産をして借金だけ残りました。家 まで

債権者に奪われて私達の家族は住むところもない状況になってしまいました。姉の助けで姉の家に入って住みました。17坪の小さい部屋で二つの過程が一緒に生活をしました。私は子供ち路上生活しなくて住む場所を与えてくださったことに感謝しました。

しかし、この事で旦那は神様に対する信仰を失ってしまいました。事業場と関係された人々を恨んで憎んで最後は神様まで恨みました。結局主を否定する状況に至るようになりました。その時の旦那の歳が40代の半ばでした。旦那は偶像崇拝から真理を探し始めました。 大勝仏教、インド仏教を勉強し始めました。家でそんな本を積み上げて暇さえあれば読みました。

そんな旦那の姿を見ながら私は涙をながしながら神様に祈りました。 "主よ!私達の夫婦、誰よりも誠実に生きましたが、このような恥ずかしい状況になられた。主の前に立つ面目がなく親戚に伝道することもないです。熱心に主を仕えた旦那がなぜ良いでももななしまいましたか?主よ私がどうすればしいでしまいましたのように毎日神様の前で膝をまずいて祈りでした。そんな状況で私は以前より主の前に進み主をいたがら委ねて主が与えてくださる力で生きました。そりまりながるうちにある日、私にイザヤ書57歳と18節の御言葉で私を感動してくださり、綿真意大きい慰めて励ましてくださいました。

貪欲な彼の罪をわたしは怒り/彼を打ち、怒って姿を隠した。彼は背き続け、心のままに歩んだ。 わたしは彼の道を見た。わたしは彼をいやし、休ませ/慰めをもって彼を回復させよう。民のうちの嘆く人々のために。"この御言葉を聞いて私は信仰と希望を持ってくださる職分に千年しました。

しかし、10年20年30年が経って80歳近くなるまで旦那が変化され再び主を信じ仕えるその証拠がわたしの前には見えなかったです。私が福音を話してどんな信仰的な話をすればするほど旦那の心は固くなっ

て口でもっと罪を犯しました。私は悲しんで辛かったです。礼拝の時間に夫婦が共に聖殿で座って神様を礼拝をする姿を見るたびに、"神様!私はいつ夫と共に礼拝を捧げますか?実現が可能な希望ですか?夫の歳がもう80歳になります。私達の夫婦も共に神様に礼拝をして主を仕える美しい姿を見るようにしてください。切に祈りました。

2017年冬から2018年春まで旦那が酷く風邪を引きました。毎日、散歩をして夜遅くまで帰って来るほど健康だった旦那の体の状態が急激に悪くなりました。めまいと共に手と足が震える症状が現れてソウルの大きい病院に行って総合検診を受けました。アルツハイマー初期症状だと言われました。健康を自慢した夫が一瞬に動けない老人になって一人では家の外を出て行けない状態になりました。

夫がある日、教会のバスが私の家まで来るのかと聞きました。なぜ聞くのかと聞いたら"私が死ぬ前にあなたの願いを聞いてあげようとするとしました。私をついて教会に行こうとしました。その話にわたしは驚いて嬉しくて、夢なのかと思いました。その日、教会に行って教区室に入って今まで夫のため祈ってくださった牧師に夫を紹介してくれて祝福の祈りを受けました。牧師が祈ってくださる間もくもくとじっくりしていた夫の目から熱い涙を流しました。

その後から旦那は変化され生まれ変わった人になりました。罪を犯したことを悔い改めて主の恵と愛に感謝しながら信仰告白をしました。旦那は御言葉と聖霊の働きで変化され熱心に神様に礼拝をして朝ことにて朝いて御言葉を黙想して神様に祈る生活をしてくださいが、真実な信仰生活をするように追いてくださいます。私が願っていて切に祈っていた希望を神様が互那と私に大きく慰めを受けるようにしてくださいました。私が願っていて切に祈っていた希望を神様がてくださって私たちの夫婦は聖殿で共に礼拝をしています。

私たちの魂を生まれ変わるようにしてくださり、天国の希望の中で共に神様を礼拝するこの神霊な喜びと幸せを享受するようにしてくださった神様に感謝と賛美を捧げます。 "主に自らをゆだねよ/主はあなたの心の願いをかなえてくださる。" (詩篇37:4) ハレルヤ!



[信仰コラム]

恵みと愛、敬いと恭敬

"... あなたの父と母とを敬え」。これが第一の戒めであって、次の約束がそれについている... " (エペソ人への手紙 $6:1\sim3$)

私達が使う言葉の中で最も美しくて感動的で極めて貴重な言葉は恵みという言葉と愛という言葉です。人が体験できる最も崇高な愛と恵みは神様の恵みと愛であり、次は両親の恵みと愛です。このような恵みと愛を悟って神様を敬って両親に恭敬して生きていくのが人に許された特権であり、聖なる義務で人らしく生きる道理です。

第一、神様を敬うことについて調べてみます。

聖書に "主を恐れることは知識のはじめであり、知惠のもとである"としました。敬うという言葉は恭敬しながら恐れることを意味します。神様に敬うためには神様に対する知識があるべきです。聖書は読む人々に神様を知らせてキリストイエスの中に現れた神様の恵みと愛を発見できない人、説す。と聞いても神様の恵みと愛を感じられない人がい追害する人もいます。イエス様はその理由をこのように指摘なさいました。"こうしてイザヤの言った預言が、彼らの上に成就したのである。『あなたがたは聞くに

は聞くが、決して悟らない。見るには見るが、決して認めない。この民の心は鈍くなり、その耳は聞えにくく、その目は閉じている。それは、彼らが目で見ず、耳で聞かず、心で悟らず、悔い改めていやされることがないためである』 "

福音を聞くことで心を直して神様の驚くべきな恵みと愛に感激する人は誠に幸いな人です。イエスキリストの中に現れた神様の恵みと愛によって感謝する人は神様を敬います。神様の怒りの下にいて死ぬと地獄刑罰に処される私達は救うために独り子をお送りなさった神様の恵みと愛そして私達の罪を贖うために十字架につけられて死なれ、葬られたイエス様の恵みと愛は筆舌で全て表現できません。私達が神様を礼拝して福音を伝え、献身することは神様の恵みと愛に対する悟りと感謝から始まったことであるべきです。

第二、両親を恭敬することについて調べてみます。 両親を恭敬することは神様がくださった法道であり戒 めであります。人間関係の戒めの中で第一が " あなた の父と母を敬え " です。両親の恭敬にはいかなる条件 が付いていません。両親なので恭敬すべきだという意 味です。両親を恭敬する人には神様がくださる福が約 束されています。 " 「あなたの父と母とを敬え」。こ れが第一の戒めであって、次の約束がそれについてい る, 「そうすれば、あなたは幸福になり、地上でなが く生きながらえるであろう」 " としました。 親の恭敬は決心して実践すべきです。本文に"子たる者よ。主にあって両親に従いなさい。これは正しいことである"としました。両親が要求することが主の御言葉に逆らうことでないなら従うべきです。"あなたの父と母に敬え"としました。恭敬は丁寧で尊敬たる態度を言います。他のことは全ておいて親が子供を生んで養育したことだけでも尊敬を受けるに当たり前です。生んでくださった両親だけではなく育ててくださった両親の恵みと愛も驚くべきで偉大です。

犠牲のない恭敬は誠な恭敬だと言えません。両親が喜びと誇りを持つことができるようにすべきです。子供が職場と教会で愛と尊敬の対象になります。両親が年を取ることがなくて手持ち無沙汰になります。両親が年を感じることをなさるように手伝ってあげるです。イエス様を信じない両親は全心全力で伝道信にすることに参加できるように励んで手伝ってあげるべきです。主の前に立つ日に称賛を受けて賞を受けることができるように手伝ってあげるべきです。

神様を敬って両親を恭敬する道理は自分が福を受けて 家庭が幸福になり、良い社会を叶える原理であります。 「チョヨンモク牧師先生の信仰コラム '緑の牧

場、清い川'本の語り中」

神の本位と人の本位



恵みと真理教会 チョヨンモク 牧師

一方、自由意志をもって、神に逆らって自分の 本位で行えば、神の罰を受けて捨てられます。 聖書には、このような真理が明らかに啓示され ています。この真理を学び、悟り神の本位で生 きるのが霊的な存在では最も大きいです。した がって、神本位、神様の中心に、神の優先を脱 線させることが不幸と悲劇をもたらすというこ とを知っている事例が聖書に多く記録されてい ます。今日はその例を一緒に見てみましょう。

第一は、神本位を離脱した天使の例を 見てみましょう。

大半の非クリスチャンはサタンという霊的存在 の名称は不慣れな感じを与える言葉です。サタ ンは悪魔を指す他の名称です。サタンは自分の 存在を密かに隠します。そうではない場合には、 自分の存在を最もして幻惑します。サタンが目 的とするところは、人々に目に見える世界だけ 執着して目に見えない霊的な背後の世界に対し ては何の対策も立てないようにすることです。 聖書は、この邪悪な霊的存在が実在しているこ とを明確に知らせています。 エペソ人への手 紙 6 章に記録されることを「 **最後に 言う**. 主にあって、 その 偉大な 力によって、 强 くなりなさい. 悪魔の 策略に 対抗して 立 ちうるために、 神の 武具で 身を 固めなさ い. わたしたちの 戰いは, 血肉に 対する ものではなく, もろもろの 支配と, 權威と, やみの 世の 主權者, また 天上にいる 惡の 靈に 対する 戰いである」 (エペソ人への手 紙 6:10~12) しました。

天使たちは神を仕えるよう造られました。天使たちはそれぞれ神を仕えることに与えられた領域と使命があります。ところが、高慢になって、自分の地位を守らず、神の御座に挑戦しました。神の本位から離脱したものです。

そしてサタンに転落しました。神の本位から自分の本位で離脱することが堕落であり、犯罪です。そして、その最終的な結果は、永遠に火と硫黄の燃える池に投げられることです。

第二には、神の本位を離脱したアダム とエバの例を見てみましょう。

人は、神本位から離脱して人本主義に行われば 真の幸福を喪失するということです。そして死 の後は、よみに入ります。最後の審判で永遠に 火と硫黄の燃える池に投げ込まれます。この火 の池は、元の人々を懲罰するために用意された 場所ではありません。悪魔とその使いたちのた めに用意された場所です。悪魔は神の形状と形 に造られた人を自分と同じ運命になるために迷 いて火の池に投げ込まれるようにします。悪魔 は悪賢い言葉でエバを惑わして神本位の上で人 の本位に誘導しました。 「あなたがそれを食 べる日には、神のようになって」という言葉は、 今日も、サタンが人を惑わす最も効果的な手段 です。あなたはこのようなサタンのわなにかか らないように分別するのをおろそかにしないこ とを願います。

第三には、神本位を離脱したニムロデ の群れの例を見てみましょう。

バベル都の事件以後、「バベル」という名前は、 聖書の中で非常に特別な意味を持っています。 バベルは、すべて神を敵する勢力と関連してい ます。バビロンの性格と終わりでは、黙示録 17 章と 18 章に確実に明らかにされています。 バビロンの本質は、神本位ではなく、人本位で あり、人本主義です。 人本主義的世界の国の 背後勢力はサタンです。したがって、最終的に は神の裁きを受けて滅亡させます。ヨハネの黙 示録 18章 21節を見れば、力強い天使が大きい 石臼のような石を含ま海に投げながら「 する と, ひとりの 力强い 御使が, 大きなひき うすのような 石を 持ちあげ, それを 海に 投げ 込んで 言った, 「大いなる 都 バビロ ン は, このように 激しく 打ち 倒され, そして、全く姿を消してしまう」と言う場 面が記録されています。

第四は、神本位を離脱したネブカデネ ザル王の例を見てみましょう。

バビロン帝国の王ネブカデネザルが奇異な夢を 見たのを解釈する者がありませんでした。とこ ろが、ダニエルがその夢を解釈しました。土地 の中心に深く大きく緑豊かな木があり、その木 から実と万民の植物になるばかり獣と鳥が寄り 添う程度でした。ところが、天から降りてきた 神聖な者が叫ぶの木の根の切り株を残して、そ の木を切る後の清楚うち置くました。ダニエル は王の夢の話を聞く驚愕しました。王に大きな 審判が臨むという事実を言うてもだえました。 ダニエルは王の催促を受けて言った、 「王よ、 この木はすぐに王です。」としました。そして 続いて、ネブカデネザル王が野原の獣の心が彼 におくられ、7年の間に野と住まいを一緒にな るだろうと言いました。この夢は、ダニエルの 解釈とアドバイスがあったか十二か月後に現実 に近づいてきました。

ネブカデネザル王がバビロン宮殿の屋根を歩き ながら、自分陶酔に陥りました。 「この大き なバビロンは、私の能力と権威で建設して私の 都をしてこれで、私の威厳の栄光を示したもの ではないか」としました。ネブカデネザル王の 高慢な言葉ままで終わる前に、神の声が聞こえ てきました。 「その 言葉がなお 王の 口に あるうちに, 天から 声がくだって 言った, 「ネブカデネザル 王よ, あなたに 告げる. 国はあなたを 離れ 去った. あなたは, 追 われて 世の 人を 離れ, 野の 獣と 共にお り, 牛のように 草を 食い, こうして 七つ の 時を 経て, ついにあなたは, いと 高き 者が 人間の 国を 治めて, 自分の 意のまま に, これを 人に 与えられることを 知るに 至るだろう」(ダニエル書 4:31,32)。予言 どおり、7年期限がいっぱいです。 **「こうし** てその 期間が 滿ちた 後, われ ネブカデネ ザル は, 目をあげて 天を 仰ぎ 見ると, わたしの 理性が 自分に 帰ったので, わた しはいと 高き 者をほめ, その 永遠に 生け る 者をさんびし, かつあがめた. その 主 權は 永遠の 主權, その 国は 世世かぎりな く」 (ダニエル書 4:34) と記録された。空 を見上げてみたということは、悔い改めて、神 の助けを待ち望むという意味です。また、これ らの回復の変化が唯一の神の恵みによったこと を意味します。

愛する皆さんは自分本位の欲求を断固として 退けて、何でも神本位で考えていいながら行動 してをください。